

平成28年4月1日発行  
祝！No.300

# Shining

シャイニング

発行元：社会福祉法人 拓く  
TEL 0942-27-2039  
FAX 0942-27-2086  
<http://h-polepole.com>

ちいき く  
地域で暮らし  
つづけるために

はる 春です。ね。  ジャンプしませんか。

「春です。ね。ジャンプしませんか」。これは40年前、当法人のルーツ、養護学校（当時）で「杉の子会」（子どもの将来を考  
る会）を保護者たちや教師たちとともに立ち上げるときによびかけた文章です。現在、私たちは「ヘルパーさんがみつからない」  
「年金は大丈夫かしら」「グループホームはいつまで続くかしら」と不安で、閉塞状態におちいりそうです。そんな気持ちを吹き飛  
ばすために、ここで大きくジャンプして、みんなで力を合わせて明るい未来を切り拓いていきたいと思ひます。

そこで今年度は、利用者さんがもっと多くの人と関わりを持ちながら働いたり、暮らしたりできるように外出やイベント等をた  
くさん組んでいます。また、利用者さんが地域ですっと働き、暮らし続けるために、地域の方々とさらに関係性をもてるよう活動の  
活性化を図りたいと思ひます。特に地域の若い世代や農業者、企業の方々にご利用さんの応援をしていただきたいと思ひ、今、  
よびかけているところです。今年度もスタッフみんなでがんばりたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

じょうむりじ ばば あつこ  
(常務理事 馬場 篤子)

にっちゅうしえんか  
日中支援課

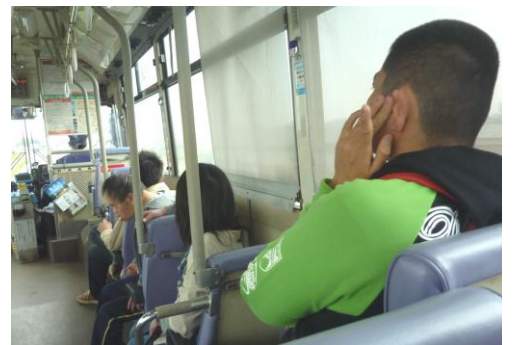
## ねんりようしゃ かがや じぎょうけいかく にっちゅうへん 2016年利用者さん、きらい輝く事業計画(日中編)

「働くだけではなく、楽しいことをいっぱいしたい」を実現するために！  
昨年、楽しむためにはスタッフだけでは人数が足りず、地域の方をお願いをして、そうめん  
流しなどを実施しました。



今年、最初から地域の方に参加していただく行事を増やそうと思  
い年間計画をたてました。バーベキューやそうめん流し、盆踊り、もち  
つき大会、などなど。今まで無理だろうと思っていたことも、サポーター  
が増えれば、当たり前楽しめる。手伝っていただくばかりではなく、私  
たちは地域の方と顔見知りになり名  
前を呼び合ひ、地域の方たちにも元気を届けられたらと思ひます。

また、安武そら豆の5年目の収穫時期が近づいてきました。今年、4月24日（日）10時よりJA  
くるめ安武地区カントリーエレベーターにて、初めて「安武そら豆祭り」を地域の方々と実施します。  
ぜひお越しください。  
(日中支援課課長 北岡 さとみ)



ちいきしえんか  
地域支援課

## ねんりようしゃ かがや じぎょうけいかく く へん 2016年利用者さん、きらい輝く事業計画(暮らし編)

昨年度末から、暮らしについて大きく舵を切り、目の前にある現実を踏まえた上で、様々な試行をはじめていきます。そして、「当  
たり前に地域で暮らしたい」を実現するために、暮らしの支援をどう展開していくのか、想像と創造を重ねていきたいと思ひます。

手さぐりではありますが、何も手が無いわけではありません。世の中を見渡せば、私たちが知らない・思いもしない暮らし方がた  
くさんあります。どんなに重度の障害があっても1人暮らしをしていたり、年金内でも楽しく暮らしていたり、・・・もっと知り、  
見ることで、今後、利用者さんが生き生きと地域で暮らし続けるためには何が必要なのかを形づくりたいと思ひます。

職員をはじめ、ご本人・保護者の皆さんも一緒に考えていただければと思ひますので、よろしくお願ひします。  
(地域支援課課長 浦川 直人)

【お知らせ】《退職》 鹿子島 功子さん、藤木 彩奈絵さん (3月31日付)  
《採用》 時 あおいさん (3月28日付)